

ハビサポ!

2026
6月号
Vol.62

ハビサポとは…「ハビリティ(療育)」を「サポート(支える)」という意味を組み合わせた言葉です

新しい公園のカタチにリニューアル!

百合が原公園 LiLiLi

～人とのつながりを育む拠点～



LiLiLiは、「花と遊ぶ・学ぶ・創る」をテーマとして、2025年10月に百合が原公園内にオープンした交流施設。施設内には、気軽に飲食を楽しめるカフェやフリースクール、農園といった子どもたちの学びをサポートする場所があり、新しい公園の形として地域に広がっています。

コードをタップして
詳細をチェック!



カフェでは、パン屋『どんぐり』と共同開発のフォカッチャサンドや、『アルトラージュ』のジェラート、『丸美珈琲』のコーヒーを味わえます。また、同区内の豊明高等支援学校と連携して、生徒たちがカフェのメニューを考えたり、店内で使用するマグカップやお皿を制作するなど、社会への参加を経験できる場にもなっています。



百合が原公園 北区百合が原公園210番地

地下鉄南北線 麻生駅 バスターミナル /

地下鉄東豊線 栄町駅1番出口からお越しの場合

中央バス【麻25 篠路小学校行き】に乗車
【百合が原公園前】で降りて徒歩2分(約150m)



百合が原公園 イベント情報

今こそ訪れたいユリのシーズン



世界の百合広場では、6月から8月にかけて2万本の百合が咲きすすみ、7月中旬に一番の見頃を迎えます。

植物とあそぶ♪ものづくり体験

11月3日までの期間中、公園内の植物を使ったワークショップイベントを毎日開催しています。

詳細は百合が原公園ウェブサイトからご確認ください。

百合が原公園
ウェブサイト



招かれざる客 ~消えた彫刻の行方~

札幌芸術の森 野外美術館・五感であそぶ謎解き

さわって、みて、かんがえて

自然豊かな森の中を歩きながら、彫刻作品にまつわる問題を解いていく謎解きイベントです。問題の難易度は選択可能で、野外美術館に展示されている作品を観察し、ときには手で触れたり音を聴いたりしながら、芸術の森で起きた事件の真相を探ります。

視覚障がいをお持ちの方や、日本語を母語としない方、車いすやベビーカーでお越しの方でも楽しめる内容になっており、途中で休憩をしたり日をまたいでもOK。自由なペースで謎解きを楽しむことができます。



草木に囲まれ心地のよい森の中で謎を解く体験は新鮮で楽しい

- 日程** 4月29日(水・祝) ~ 11月3日(火・祝)
- 時間** 9:45 ~ 17:00 (6~8月は17:30まで)
- 料金** 1,000円(税込)
※キット料金とは別に「野外美術館入館料」が必要です。
- 対象** 10歳以上(未就学児は保護者と一緒に)

- 場所** 札幌芸術の森 野外美術館
札幌市南区芸術の森2丁目75番地
- 受付** 芸術の森センター・野外美術館券売所



- 芸術の森センター
- 野外美術館
- 芸術の森美術館
- 第1駐車場
- 第2駐車場 (現在は閉鎖中)

イベントに関する情報は札幌芸術の森ウェブサイトからもご確認ください



まずは、知ることがその第一歩 "心のバリアフリー"とは

障がいのある方やお年寄りに対する、「心の壁(バリア)」をなくし、相手の気持ちになってお互いに助け合うことを「心のバリアフリー」といいます。札幌市では、障がいのある方たちに対する理解不足を解消するため、Youtubeで心のバリアフリーについての広報動画を公開しています。



視聴覚障がい者編



発達障がい者編



肢体不自由者編

